

平成27年度 決算

平成27年度の一般会計、特別会計、企業会計の決算が市議会で認定されました。

平成27年度は、厳しく先行き不透明な財政状況の中、第1次総合計画後期基本計画の4つの戦略プロジェクト（まち守り・まち磨き・みんな健康・子ども輝き）を中心に、さまざまな施策に力を注ぎました。

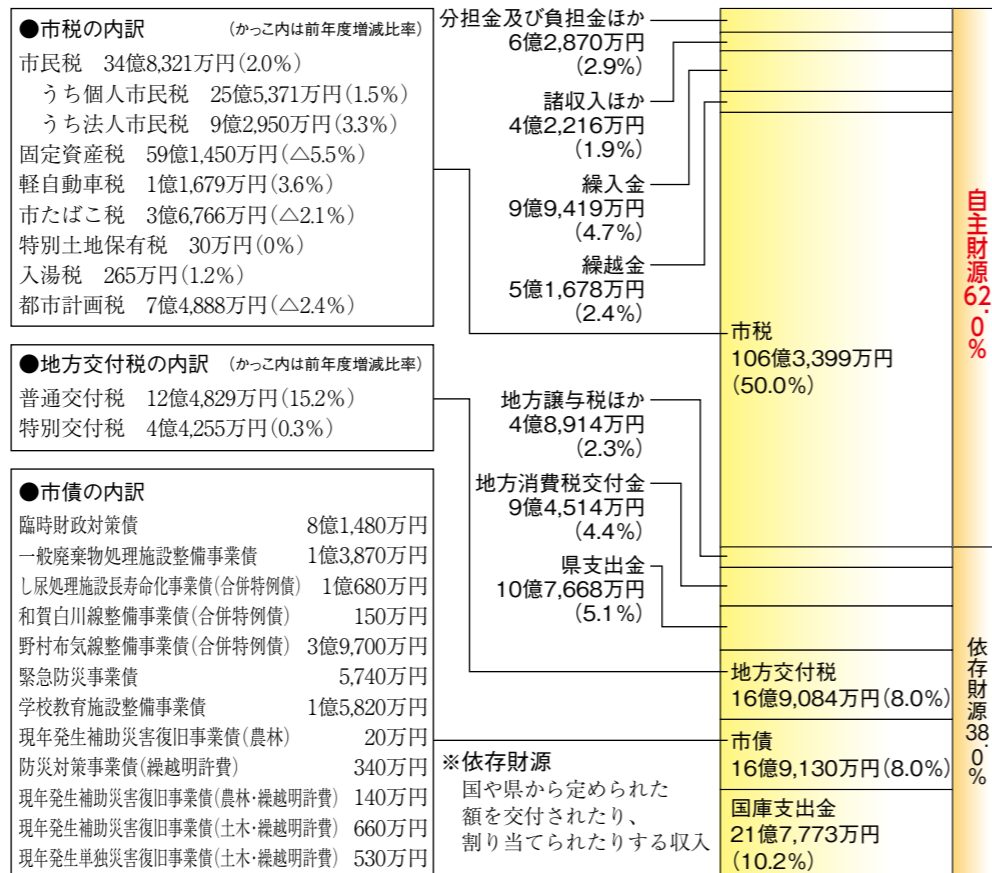
「平成27年度つうしんぼ」では、皆さんに納めていただいた税金や、国・県から市に入ったお金がいくらで、どのように使われたか、また、市の財政状況はどうなっているのか、詳しくお伝えします。

一般会計

一般会計の歳入は212億6,665万円、歳出は202億3,714万円。歳入歳出差引額は10億2,951万円で、翌年度に繰り越す財源を控除した実質収支額は9億6,836万円の黒字となりました。

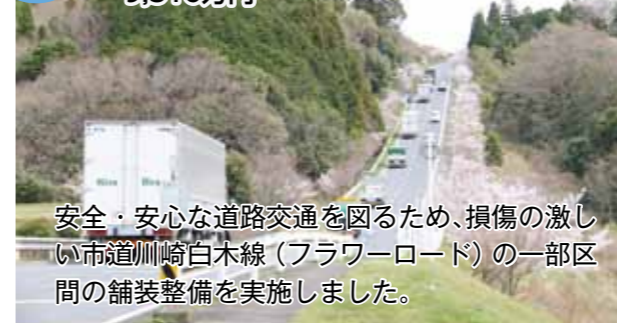
歳入 212億6,665万円

歳入は前年度より約1億8千万円増加した決算となりました。この内訳として、地方財政の自主性を確保する自主財源は、市税収入が減少したことなどにより前年度に比べ約2億円減少し、構成比が歳入全体の62.0%となりました。依存財源は、地方交付税や地方消費税交付金が増となったことなどにより、約3億8千万円増加し、構成比は38.0%となりました。



まち守り

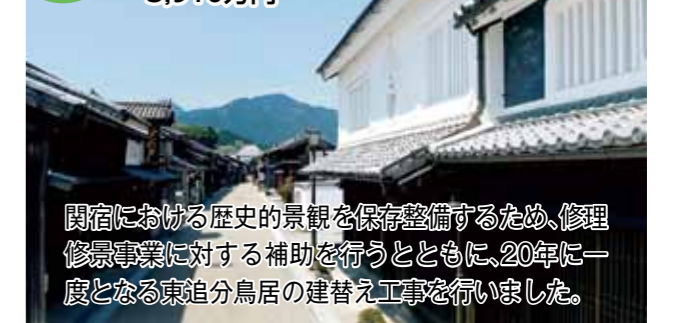
舗装老朽化対策事業 9,516万円



安全・安心な道路交通を図るため、損傷の激しい市道川崎白木線（フラワーロード）の一部区間の舗装整備を実施しました。

まち磨き

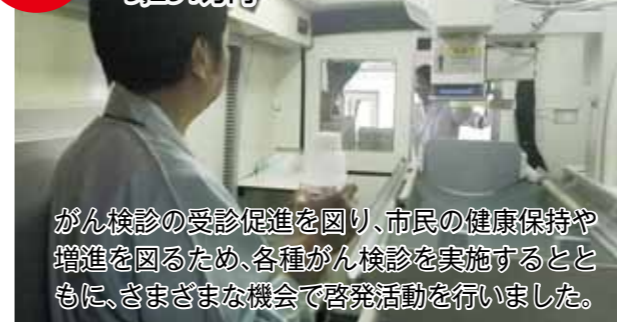
伝統的建造物群保存修理修景事業 3,910万円



関宿における歴史的景観を保存整備するため、修理修景事業に対する補助を行うとともに、20年に一度となる東迫分鳥居の建替え工事を行いました。

みんな健康

がん検診推進事業 9,291万円



がん検診の受診促進を図り、市民の健康保持や増進を図るため、各種がん検診を実施するとともに、さまざまな機会で開催活動を行いました。

子ども輝き

川崎小学校改築事業 7,882万円



川崎小学校校舎の改築に向け、実施設計を行うとともに、新規学校用地の造成工事を行いました。

歳出 202億3,714万円

歳出は前年度より約4千万円増加した決算となりました。性質別で見ると、消費的経費は、扶助費、補助費等の増により、前年度と比べて約6億4千万円増加しています。その他の経費では、公債費などの減により、前年度と比べて約2億4千万円減少し、また、投資的経費は、前年度に比べて約3億6千万円減少しました。北東分署建設事業、溶融処理施設長寿命化事業、白川小学校耐震化事業などが完了したことが要因となっています。

